

## 腎不全看護はエンドレスケア ～腎不全看護の醍醐味とは?～

伊那中央病院腎臓内科外来 看護師  
赤津サトミ 先生

私が40年以上腎不全看護に携わっているのは、腎不全看護がエンドレスケアであり、看護を追及していく醍醐味があると感じているからである。今回、「透析看護の楽しみ」について考える機会を与えられ、これまでの看護を振りかえり「看護のやりがい、モチベーション維持できること」ではないかと検討してみた。

私の透析看護（腎不全看護）との出会いは、新卒時から透析センター勤務からであった。当時の透析患者は、20代後半から50代の働き盛りの人が多く、命がけの治療だからと、医療者に対して非常に厳しかった。看護学生時代から透析患者の看護は難しいと教えられてきたので、穿刺トラブルなく患者さんに認めてもらえるのが最初の一步であった。勤務交代があり透析勤務はいったん離れたが、次の配属先が泌尿器、内科等混合病棟だったので、透析患者にはずっと関わることができた。7年後に再度透析室勤務となった際、透析従事者研修を受講する機会を与えられた。それまでの研修は、東京女子医大、新潟の信楽園病院など透析施設で名高い病院に行くことが常だったが、透析センター師長と医師の勧めで「これからは透析看護を学ぶべき」と透析看護の先駆者である宇田有希氏が勤務していた横須賀共済病院への研修を推薦された。横須賀共済病院での1か月の研修は、宇田有希氏との出会いを含めて、透析看護についての十分な知識を持ち合わせていなかった私には、目からうろこの出来事ばかりであった。今から30年以上前のことだが、しっかりと看護体制は確立され、問題解決思考としての看護研究の基本についても学ぶことができた。宇田氏が常に言葉にしていたことは、「透析看護はエンドレスケアであり、透析看護には独自性を持った判断力が必要である。①主体的な自律心②自由な裁量権③研究心が必要で専門的な知識やチーム医療を学び、時として好奇心も必要である。」ということであった。私なりに知識を構築するにも研究をするにも多くを学び、チャレンジ精神が必要だと解釈した。宇田有希氏との出会いと教えが、腎不全看護を継続していく契機となったといっても過言ではない。宇田氏が提唱した全国レベルの透析看護学会（のちの腎不全看護学会）設立にも関与させてもらい、「透析看護はエンドレスケア」ということを全国の仲間と共有する機会も増え、研修を受ける都度やりがい感が増してきた。全国に多くの友人が増えたことも大きな力になり、交流を深める事が現在も楽しみになっている。透析看護から腎不全看護へ「保存期腎不全看護から終末期の看取りの看護へ」と領域も拡がり、レベルアップのための研修会や腎不全患者のために何ができるのかを常に考え、患者支援のために沢山の企画をしてきた。多くの仲間と連携した腎不全看護のやりがいが腎不全看護の楽しみであり、施設の枠を超えた活動は腎不全看護の醍醐味であると実感している。CKD（慢性腎臓病）患者のために、日々の看護をこれからも大切に真摯に向き合っていきたいと思っている。

あかつ  
赤津 サトミ 先生 略歴

---

**【学歴・職歴】**

1976年 諏訪赤十字病院看護専門学校卒業  
諏訪赤十字病院 就職  
透析室、リハビリ、耳鼻科、泌尿器・皮膚科、脳外科  
1990年～ 健康保険岡谷塩嶺病院 透析室立ち上げ 外科外来管理勤務  
2006年～ 諏訪赤十字病院 ICU、神経内科・血液内科・腎臓内科病棟  
入院支援センター勤務  
2017年 3月 定年退職  
2017年 4月 鈴木泌尿器科 所属 非常勤勤務  
2018年 11月 伊那中央病院腎臓内科外来 非常勤勤務 現在に至る

**【所属学会】**

日本腎不全看護学会  
日本移植学会  
日本腹膜透析医学会  
日本サイコネフロロジー学会  
日本CKDチーム医療研究会  
日本スキンケア研究会  
日本腎臓リハビリテーション学会 他

**【取得資格】**

慢性腎臓病療養指導看護師(CKDLN)  
腎臓病療養士  
腎代替療法専門指導士  
腹膜透析認定看護師  
上伊那糖尿病療養指導士 他

・職位

日本腎不全看護学会 第1期～第4期 評議員  
一般社団法人 日本腎不全看護学会 第1期～第2期 理事  
日本腎不全看護学会 DLN 委員、甲信越地区代表 長野県代表  
第1期～第2期 看護政策委員長  
長野県腎不全看護連絡会代表(平成6年から平成26年)  
日本CKDチーム医療研究会 看護部門幹事  
日本スキンケア研究会世話人

・役員等歴任

長野県透析看護師会会長・諏訪透析看護師会会長  
長野県看護協会社会経済福祉委員会 委員長  
諏訪地区看護職能理事  
諏訪地区選挙管理委員長  
長野県看護協会査読部員 他  
2018年 第21回日本腎不全看護学会学術集会・総会(長野) 大会長

・表彰

2015年 長野県看護協会会長賞 受賞